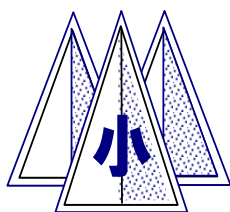


令和3年度

立山町立 立山中央小学校



学 校 要 覧



立山中央小学校校歌

作詩 大石 修平
作曲 中田 喜直

白いこぶしが 咲くように
きよらかな夢 あふれでる
いずみのほとり 雪とけて
よるこびは 未来につづく

空に澄む あの山山は
とおい光に かがやいて
平和の朝の 胸にわく
うたごえは こだまとひびく

〒930-0221 富山県中新川郡立山町前沢 3051

TEL (076) 463-1231・463-1928 FAX (076) 463-1232

Mail: post54@tym.ed.jp

HP: <https://tateyama-chuo-e.edumap.jp/>

学校のあゆみ

昭和34.	4	五百石小学校、下段小学校を統合 立山中央小学校創設（児童数223名） 北部教場、南部教場として発足	平成	1.	10	創校30周年記念式典（児童数866名） 記念誌「30年のあゆみ」刊行
36.	12	雄山中学校の大火により、急ぎよ新校舎に移転		2.	11	校舎改修工事竣工式
37.	1	校舎落成 創校記念日（1月10日）設定 校旗樹立式、校章、校歌決定		3.	4	特別支援学級1学級新設（自・情級）
38.	4	特別支援学級1学級新設（知障級）		9.	7	プール竣工式
40.	8	中庭造園完成 （石彫－「おら」岩城信嘉氏作）		11.	10	創校40周年記念式典（児童数674名）
42.	4	大森小学校、本校に統合（児童数900名）		12.	3	記念誌「40年のあゆみ」刊行
11		大庭石2個、校門に設置			4	言語障害通級指導教室1学級新設
45.	1	創校10周年記念式典（児童数875名）		14.	4	学習指導要領改訂、完全週5日制
46.	4	前庭噴水装置完成		18.	10	新体育館建設着工
53.	10	創校20周年記念式典（児童数944名） 記念誌「20年のあゆみ」刊行		19.	10	新体育館竣工式
54.	8	増築校舎竣工式（児童数1019名）		21.	10	創校50周年記念式典（児童数658名）
59.	9	校章旗新調		23.	4	新校舎建設起工式
61.	8	姉妹都市、犬山市と交流		24.	4	学力向上実践研究拠点校
				9		学力向上実践研究拠点校
				25.	5	新校舎竣工式（児童数606名）
				26.	4	新グラウンド完成式（人工芝グラウンド）
				29.	4	特別支援学級1学級増（難聴級）
			令和	1.	10	小学校教育研究会算数科研究推進校（～30年） 創校60周年記念式典（児童数608名）

職員組織

職名	氏名	主な校務分掌	職名	氏名	主な校務分掌
校長	深山 慶太	管理運営	教諭	加茂 峻輔	6年1組担任・地区児童会
教頭	村井 政雄	総務	教諭	牧谷奈緒子	6年2組担任・生徒指導主事
教諭	結城 和美	教務主任	教諭	鶴山真理子	6年3組担任・学年主任
教諭	大島 孝明	教務主任	教諭	佐藤 茜	いずみ（自・情）級担任・特別支援教育コーディネーター
教諭	松井しのぶ	1年1組担任・学年主任	教諭	亀澤 直樹	こぶし（知障）級担任・学校花壇
教諭	西尾 愛花	1年2組担任・清掃指導	教諭	和田 宏美	ことばの教室・特別支援教育コーディネーター
教諭	鈴木利勇摩	1年3組担任・体育主任	教諭	（金子 直樹）	在外教育施設日本人学校 オランダ（アムステルダム）
教諭	岩本 敏和	2年1組担任・視聴覚	養護教諭	寺岡 千恵	保健指導
教諭	青山 舞美	2年2組担任・拾得物	教諭（兼）	栗田 愛子	英語専科
教諭	堀井 万里	2年3組担任・学年主任	（再）教諭	濱田美香子	少人数指導・浄書
教諭	松原 央明	3年1組担任・学年主任	（再）教諭	石倉 恵美	音楽専科・音楽科主任
教諭	深本 未央	3年2組担任・図書室指導	教諭	（松田亜紀菜）	育児休業
教諭	（山田 朋夏）	育児休業	臨任講師	釈永 広乃	少人数指導・教科書事務
臨任講師	嘉藤 彩	2年2組担任・掲示	教諭	高氏 結	少人数指導・ホームページ運営
教諭	石山祐美子	4年1組担任・給食主任	（再）栄養教諭	森 真里子	学校給食・栄養指導
教諭	大浦 匠	4年2組担任・拾得物	副主幹	小椋 直美	庶務・財務
教諭	宮前小百合	4年3組担任・学年主任	助手	尾近 俊秀	営繕・用務
教諭	野澤 伸也	5年1組担任・学年主任	（再）主任助手	藤田 智予	庶務・用務
教諭	森 友紀	5年2組担任・各種スポーツ大会	（再）主任助手	岡崎智津子	庶務・用務
教諭	和田 匡史	5年3組担任・保健主事			

（令和3年5月1日現在）

学級編制

(令和3年5月1日現在)

学	1			2			3			4			5			6			特		計
組	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	知	情	
男	15	15 (2)	15	14 (2)	14	15	16 (2)	15 (2)	15 (2)	13 (1)	14	14	16	17	15 (1)	17 (1)	18	17	7	6	289
女	12	11	12	16	16	16	13	14	16	20	20	20	15	15	15 (1)	16	17	16	1	0	278
計	27	26 (2)	27	30 (2)	30	31 (2)	29 (2)	29 (2)	31 (2)	33 (1)	34	34	31	32	30 (2)	33 (1)	35	33			567
計	80(2)			91(2)			87(6)			101(1)			93(2)			101(1)			8	6	

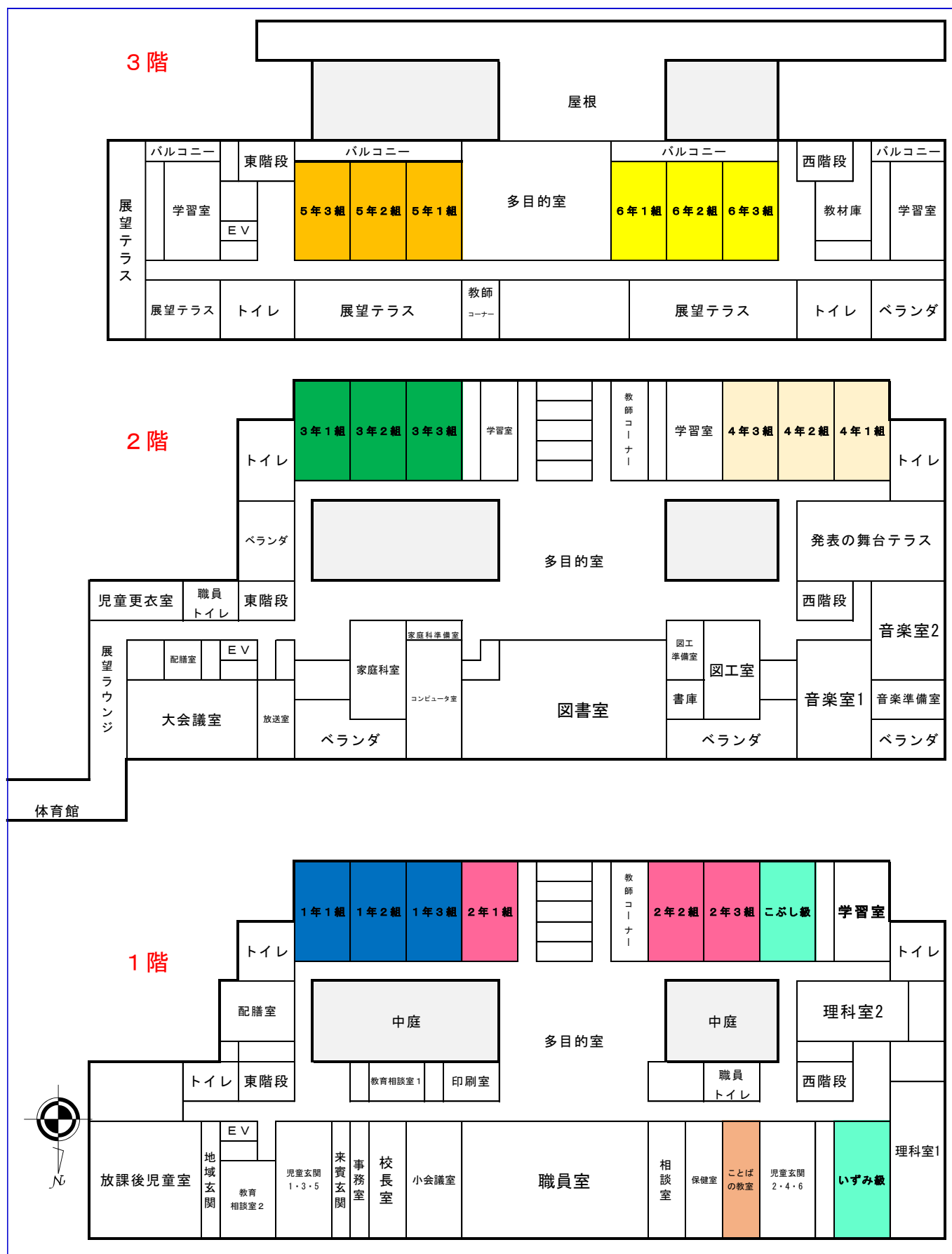
校 時 表

時刻	活動	月	火	水	木	金	【特記事項】 ・月曜日のみ8時半より1校時を始め、6校時まで行う。但し、チャレンジタイムと清掃等は行わず、下校時刻は通常5限終了時刻の14:45とする。 ・2校時と3校時の業間は、15分間の「中央っ子タイム」を設け、子供たちが担任や友達とゆっくり触れ合える時間を確保し、互いの信頼関係の構築に生かしている。 ・外国語活動（3・4年）は、ALTと担任、外国語（5・6年）はALTと専科教員で実施する。 ・週に1日、昼休憩に40分間の「なかよしタイム」を設け、子供主体の縦割り班活動や全校集会等の特別活動を積極的に行い、温かい人間関係づくりや子供主体性の育成に努める。
8:15～ 8:25	朝の時間	朝の会・健康観察					
8:30～ 8:45		チャレンジタイム(火)～(金)					
8:45～ 9:30	1 限	1	7	1 2	1 8	2 4	
9:35～10:20	2 限	2	8	1 3	1 9	2 5	
10:20～10:35	業 間	中央っ子タイム					
10:40～11:25	3 限	3	9	1 4	2 0	2 6	
11:30～12:15	4 限	4	1 0	1 5	2 1	2 7	
12:15～13:00	給食指導	給 食					
13:00～13:40	昼の時間	なかよしタイム					
13:25～13:40			清掃	なかよしタイム	清掃	清掃	
13:45～14:30	5 限	5	1 1	1 6	2 2	2 8	
14:35～15:20	6 限	6	帰りの会	1 7	2 3	2 9	
		帰りの会 14:30～14:40	委員会 クラブ活動	帰りの会 15:20～15:30	帰りの会 15:20～15:30	帰りの会 15:20～15:30	

学校行事

月	主な行事	月	主な行事
4 月	始業式 入学式 学習参観 3年自転車教室 1年交通安全教室 入学おめでとう集会	1 0 月	5年校外学習 就学時健康診断 学習参観 区域連合体育大会
5 月	学校コンサート なかよし団結団式 避難訓練	1 1 月	学校保健委員会 文化庁巡回公演 学習参観 避難訓練
6 月	学習参観 プール開き 避難訓練	1 2 月	個別懇談会 終業式
7 月	個別懇談会 終業式 6年立山登山 学校評価委員会	1 月	始業式 書初大会 1年冬を楽しむ学習 4・5・6年スキー教室
8 月	始業式	2 月	学習参観 避難訓練 卒業おめでとう集会
9 月	運動会 避難訓練	3 月	卒業式 修了式

学校の敷地・施設



敷地面積	22,868 m ²
校舍建築面積	3,533 m ²
校舍延床面積	7,427 m ²
體育館建築面積	1,529 m ²

運動場	7,466 m ²
人工運動場	5,222 m ²
ランニング走路	2,244 m ²

学校教育目標

自分らしさを発揮し、**輝く**子供の育成

徳

感謝する子

知

挑戦する子・努力する子

体

自分を大切に思う心・感謝する心を大切にする子

- ・誰にでもやさしく、助け合い励まし合う
- ・自分や友達のよさが分かり仲良く活動する
- ・返事や挨拶、丁寧な言葉遣いをする
- ・人のために尽くす

- ・人の話をしっかりと聞き、考えて行動する
- ・課題を見付け、見通しをもって行動する
- ・決まりを守り安全に生活する
- ・進んで学習に取り組む

- ・命を大切にし、生き生きと活動する
- ・目標に向かって最後までやり通す
- ・積極的に行動し、自分の可能性を伸ばす
- ・健康な体をつくる

研究主題

学びの楽しさの追究 ～「学びの連続性」を大切にした授業づくり～

【今年度の重点】

特別支援教育の視点を重視した子供理解と学級づくり

豊かな心を育むための心の教育の実践

「学びの連続性」を大切にした授業づくり

「もの」「人」「こと」のつながりを意識して、学ぶことの意義を実感できる支援

学びの楽しさの追究

学ぶ楽しさを視覚的に実感できる支援

ICT 機器の活用

どの子供も「分かった」「できた」と実感できる支援

特別支援教育の視点

アクションプラン

心の健康

「おはようございます」「ありがとう」と挨拶を交わすことで温かなつながりを実感する子供の割合80%以上

学力向上

家庭学習強化週間において、各学年の目標時間を達成する子供の割合80%以上

体力向上

1 分間前跳びで学年の目標回数を超える子供の割合80%